

通潤橋社会科見学の予約に関する注意事項

通潤橋に來訪される“すべての学校”を対象に、ネットでの予約受付を行います。

通潤橋の社会科見学では、20台以上の大型バスが集中する日が発生し、駐車場が不足するほか児童や生徒が密集し、事故など危険を伴う事例等が発生しています。事故防止のため、ご了承をいただきますようお願い申し上げます。

< 注意事項 >

- ★ 混雑緩和の観点から、**バス台数は1日10台までとなります。(先着順)**
- ★ 史料館や案内ボランティア等を使用されず、**通潤橋の見学のみを予定される場合においても、必ずネット予約**を行っていただきますようお願いいたします。

< 通潤橋社会科見学予約受付フォーム > <https://logoform.jp/form/Fpx6/960269>

< 回答送信後 >

- ・画面に表示される【入力内容を印刷する】をクリックし、保管してください。(受付番号・入力内容を確認できます。)
- ・システムによる「申込」が完了した場合、入力されたメールアドレスに、ただちに【送信完了メール】が届きます。しばらく待ってもメールが届かない場合は、以下のページから確認をお願いします。

<https://logoform.jp/status/inquiry/A-licAE2xKMQbGS2zEm6NIS0Pi3qPRaQ0AF-O1ynMzU>

※受付されている場合 → “現在の申請状況：受付” と表示されます。

< 共通事項 >

- ① 例年、9月～11月頃は、一般の観光シーズンとも重なり、通潤橋周辺は非常に混雑します。
- ② **令和7年度中は、通潤橋ミエルテラス(物産館・物産館前駐車場等)の改修工事を行っています。(物産館のみプレハブ営業、物産館前の駐車場は工事のため利用できません。)** ※最新情報を町ホームページ等でご確認ください。
- ③ バス駐車場は、山都町総合体育館パスレル周辺駐車場となります。(先着1日10台まで)
通潤橋ミエルテラス(上段駐車場)では児童・生徒の乗降のみとし、別紙地図をご参照の上、バスの回送をお願いします。
安全な見学を行う観点から、バス台数の上限を超える日には予約ができませんので、ご了承ください。
- ④ 各学校で、児童・生徒の安全管理、注意喚起等をお願いします。
※ 昼食後の休憩時間等に、児童の事故や怪我等が発生した事例もあります。

※ 山都町教育委員会、及びボランティアともに、事故の責任は一切負いませんので、児童の安全確保については各学校・引率の先生方により監督いただきますようお願い申し上げます。また、**必ず、警備員や職員等の指示に従ってください。**

※ 通潤橋 放水暦(カレンダー) <https://tsujunbridge.jp/>

1. 通潤橋史料館（有料）

《 注意 》 7月1日より、入館料が変更になります！

【史料館定休日】 火曜日（放水日・祝祭日を除く）

【見学時間の目安】

- ① 30分コース・・・基本的な説明と見学の場合
 - ② 1時間コース・・・①に加えてビデオ視聴・展示資料の解説等を希望する場合
- ※ 通潤橋案内ボランティアも利用する場合は、説明が重複することがあります。

★ 史料館内は、一度に40名程度しか入館できません。

児童数が多い学校は、例えば30分（もしくは1時間）×2枠の予約などを行い、途中入れ替えを行うよう計画してください。見学者の入れ替えを行う際には、要望欄にご記入ください。

★ 当日、予約時間に遅れた場合でも、時間内での見学となります。時間の延長はできません。

【入館料】

| 区分 | | 入館料 |
|-----------|-----------|---------|
| 大人（高校生以上） | （個人） | 1人 400円 |
| | （団体20名以上） | 1人 300円 |
| 小人（小中学生） | （個人） | 1人 200円 |
| | （団体20名以上） | 1人 150円 |

入館料は、できるだけ紙幣等でのお支払いにご協力をお願いします。（原則、返金できません。）

※その他

通潤橋ミエルテラス（物産館・史料館等）の施設では、水や氷の提供はできません。

各自でご準備をお願いします。

◎ 通潤橋史料館 管理・運営 ： 山都町観光協会

住 所：上益城郡山都町下市182-2

電話番号：0967-72-3360（社会科見学について電話での予約受付は不可。）

2. 通潤橋の橋上観覧（有料）

- ・放水日の10時～15時に限り、橋上部を“有料”で見学できます。
放水がない日は、橋上にはあがれませんので、「無」を選択してください。

【観覧の方法】

- ・当日、通潤橋ミエルテラス 物産館（プレハブ）で「橋上観覧証」を購入してください。（必ず、当日、見学前に購入してください。）

（購入時間：当日のみ。10時～14時30分まで）

【観覧料】

| 区分 | | 観覧料 |
|----------------------|-------|---------|
| 町外 | 高校生以上 | 1人 500円 |
| | 小・中学生 | 1人 200円 |
| 町内 | 小学生以上 | 1人 100円 |
| 小学校4年生の社会科見学（引率者を含む） | | 1人 100円 |

観覧料は、できるだけ紙幣等でのお支払いにご協力をお願いします。（原則、返金できません。）

- ★ 13時前後に橋上にあがる場合は、一般観光客が多いため、15分～20分程度、待ち時間が発生します。時間に余裕をもった行程で計画してください。

- ★ 通潤橋の上には、手すりなどがありません。

また、階段や凹凸などが多くあり、危険です。先生方の監督・引率をお願いいたします。

観覧上の注意（次頁）をご参照ください。

- ★ 雨天時など荒天時には、見学を休止することがあります。

- ・日時や申込みの方法等について、詳しくは山都町ホームページをご確認ください。

<https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/kiiji0037530/index.html>



「観覧証」がないと、橋上にはのぼれません。

【観覧上の注意】

- ・橋に登る前に、必ず、注意事項の周知・徹底を行ってください。また、橋上通行中には、児童の監督、注意をお願いします。（引率者が先導・最後尾、必要に応じて中間などに入ってください。）
- ・正面（布田保之助銅像側）より入場してください。（下図参照）
- ・1列または2列に整列して入場のうえ、橋上では白線の内側を通行してください。
- ・橋上は、風が強くふきます。傘などの風の影響を受けるものは危険ですので利用できません。雨天時にはカッパなどを利用してください。帽子や資料なども飛ばされないよう注意してください。
- ・手すりがないため、走る、歩きながらのタブレット使用、ふざけるなどの行為は大変危険です。
- ・必ず、警備員の指示に従ってください。



通潤橋 橋上の観覧の ” 注意事項 ”

- ① 橋上では、白線の内側を通行してください。
- ② 禁止事項
 - ・走る、ふざける、暴れる、などの行為。
 - ・飲酒、疾病、疲労などの状態での観覧。
 - ・歩きながらの携帯電話・カメラの使用。
 - ・ヘッドホン・イヤホンの着用。
 - ・三脚・一脚・脚立等の使用。
 - ・火気の使用。
 - ・他の方の安全を妨げる行為。
- ③ 団体での見学：引率者の責任のもと1列または2列で通行してください。
- ④ 子どもの方：大人の方と一緒に見学してください。
- ⑤ 介助が必要な方：介助者の同伴をお願いします。
- ⑥ 傘など風の影響を受けやすいものの使用
橋上は、地上よりも風が強く、大変危険です。
傘は、風がなく、周りに観覧者がいない場合に使用することができます。
- ⑦ 警備員の指示に従ってください。

これらの注意事項を守れない方は、申し込みを行うことができません。

山 都 町

3. 案内ボランティア

- ・ガイドは、バス1台に一名を原則に派遣します。
- ・申し込みが多く、ボランティアガイドが不足する場合、ご希望通りにガイドが配置できないことがありますので、ご了承ください。その場合には、こちらからご連絡をいたします。
- ・ボランティアガイドは、年齢が60歳代から90歳代までの14名で行うことにしていますが、当日の体調等で、橋上観覧などは同行できない場合があります。あらかじめご了承ください。

★計画にあたってのお願い

- ・9月～11月には非常に混雑するうえ、移動やトイレにも時間がかかります。必ず時間に余裕をもった行程での計画をお願いします。
- ・大規模校では、最初に見学する場所を分けて(例えば、通潤橋2クラス、円形分水2クラスなど)計画されることをお勧めします。
- ・計画にあたっては、案内場所、方法、移動時間等、詳細は必ず以下をご参照ください。

【円形分水】 所要時間：20分～40分

ガイドとの待ち合わせ場所：円形分水駐車場

- ① 円形分水のみの説明(所要時間：20分)
 - ② 通潤用水の始まりである取入堰までは円形分水から約500m先になります(徒歩で片道10分)
- ※例年、混雑が見られ、到着から見学開始まで20分かかることもあります。

☆移動時間 円形分水 ⇄ 通潤橋 : 距離4km、バス移動で約15分

【通潤橋】 所要時間：60分程度

ガイドとの待ち合わせ場所：五老ヶ滝川に架かる木橋の入り口

- ① 一般観光客、他校の見学者等々、日によっては大変混雑します。周辺状況や要望も踏まえ、以下の適当な場所で説明を行います。

<ガイド場所>

- ・通潤橋周辺(通潤橋正面(布田保之助像前周辺)ほか)
 - 高齢のため、通潤橋の橋上には同行しないガイドもいますので、ご了承ください。
 - ・布田神社
 - ・民俗資料館(通潤橋史料館奥の茅葺の建物で、江戸期の民家を移築したもの。民具展示等)
- ② 放水日は、放水カレンダーでご確認ください。
 - ※ 通潤橋 放水暦(カレンダー) <https://tsujunbridge.jp/>

※通潤橋の見学では、放水時間前後は観光客も多くなるため、橋上にあがるまでに15分～20分程度待ち時間が発生します。

【白糸台地】 所要時間：概ね50分（通潤橋からの移動時間含む）

ガイドとの待ち合わせ場所：通潤橋ミエルテラス駐車場（ガイドがバスに同乗します）

- ① 通潤用水で潤された白糸台地の地形や棚田を眺めながら、白糸台地の南端に架かる“鮎の瀬大橋”（高さ140m、長さ390m）までバスで移動します。
- ② 鮎の瀬大橋からは、深い溪谷に囲まれた白糸台地の険しさを実感できます。なお、同橋からの眺めは雄大で、特に、紅葉時は見事です。近くには、布田保之助が隠居地とした津留地区があります。

◎「通潤橋案内ボランティア」問い合わせ先：山都中央公民館

住所：上益城郡山都町下市33-1

電話番号：0967-72-0444（担当：今村）

FAX番号：0967-72-2250

※ 当日、到着時間が変動する場合は、早めに山都町中央公民館へご連絡ください。

< その他 各施設の公共トイレ等 >

| トイレ場所 | 男性 | 女性 | 多目的トイレ |
|----------------------|------------|---------|--------|
| 円形分水 | 洋式1、和式1、小2 | 洋式1、和式1 | 1室 |
| 通潤橋 ミエルテラス奥 | 洋式1、小6 | 洋式6 | 1室 |
| 通潤橋 芝生広場 | 洋式1、小1 | 洋式1 | 1室 |
| 布田神社横 | 洋式1、小2 | 洋式1、和式1 | 1室 |
| 鮎の瀬交流施設 (鮎の瀬大橋近く) | 洋式1、和式1、小1 | 洋式1、和式2 | |

4. 雨天時の昼食場所

- ・雨天時の昼食場所として、山都町総合体育館パスレル（指定管理施設）の一部を開放します。
- ・利用される見込みがある場合は、「有」にチェックをお願いします。

【利用時間】正午～午後1時まで（1時間のみ）

※休館日 第3月曜日（祝日の場合は翌日）

【場所】山都町総合体育館パスレル 2階観覧席 ※アリーナは利用不可。
（通潤橋からバスで3分程度。）

【注意事項】

- ① 実際に使用をされる場合は、必ず事前に体育館に電話連絡をお願いします。

（総合体育館パスレル電話番号：0967-72-9988）

※ 事前の利用の申し込みがなく、また、当日の電話連絡をされていない場合は使用できません。

- ② 利用時には、シートなど敷物をひいて、ご利用ください。
ゴミなどは持ち帰りをお願いします。（汚損した場合も掃除等をお願いします。）
- ③ 学校ごとの場所の確保はできません。スペースが限られていますので、各学校ごとに譲りあつてご利用ください。（2階観覧席：202席 うち、車いす4席）
- ④ 町内の行事等によって、開放できない日が発生することがあります。その場合は、近隣の体育館等に空きがあつた場合に限り、紹介を行います。あらかじめご了承ください。
- ⑤ 職員や施設管理者の指示に従ってください。

◎ 総合体育館パスレル 問い合わせ先

住 所：上益城郡山都町千滝271番地

電話番号：0967-72-9988